

1 第3次甲斐市総合計画等策定の概要

(1) 経過

「第2次甲斐市総合計画」は令和6年度で計画期間が終了となるため、令和7年度を計画始期とする「第3次甲斐市総合計画」の基本構想及び基本計画を策定する。

(2) 策定方針

第3次甲斐市総合計画策定にあたっては、現行の後期基本計画（令和2年度～令和6年度）がコロナ禍の影響を受け、多くの数値目標が未達成となっている状況や、各個別計画との整合性が図られていることを踏まえ、市の将来像及び基本構想の大幅な変更は行わないことを想定している。

しかし、本市の成長と発展の源である人口は、昨年、国立社会保障・人口問題研究所が公表した将来人口によると、今後は緩やかに減少していくことが予想されるとともに、社会保障費の増加や人口増加期に建設した公共施設の改修や更新等に多額の費用がかかり、財政状況が厳しくなることが予想される一方、行政サービスの効率化や市民サービス向上のためのデジタル化、脱炭素社会の実現の推進も求められている。

これらの本市を取り巻く状況の変化に対応し、持続可能なまちづくりを進めるための取組について、計画期間を5年とする基本計画として政策及び施策を盛り込むものである。

また、現在の人口ビジョンについては、将来人口の推計値を踏まえた改訂を行うとともに、国がデジタル化の恩恵を国民や事業者が享受できる社会の実現を目指すため「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定したことから、本市においても「DX（デジタルトランスフォーメーション）」や「GX（グリーントランスフォーメーション）」の推進に対する戦略的、重点的な施策を示す「次期総合戦略」を上位計画である「第3次甲斐市総合計画」と整合性を図りながら一体的に策定する。

なお、本計画は、職員だけでなく市民にとってもわかりやすく、理解しやすい総合計画とするため、長文での説明文を避け、コンパクト化を図るとともに、親しみのあるサブタイトルを付けることも検討する。

(3) 計画期間

第3次甲斐市総合計画等の計画期間（案）

（前期）令和7年度(2025年度)～令和11年度(2029年度) 5か年

（後期）令和12年度(2030年度)～令和16年度(2034年度) 5か年

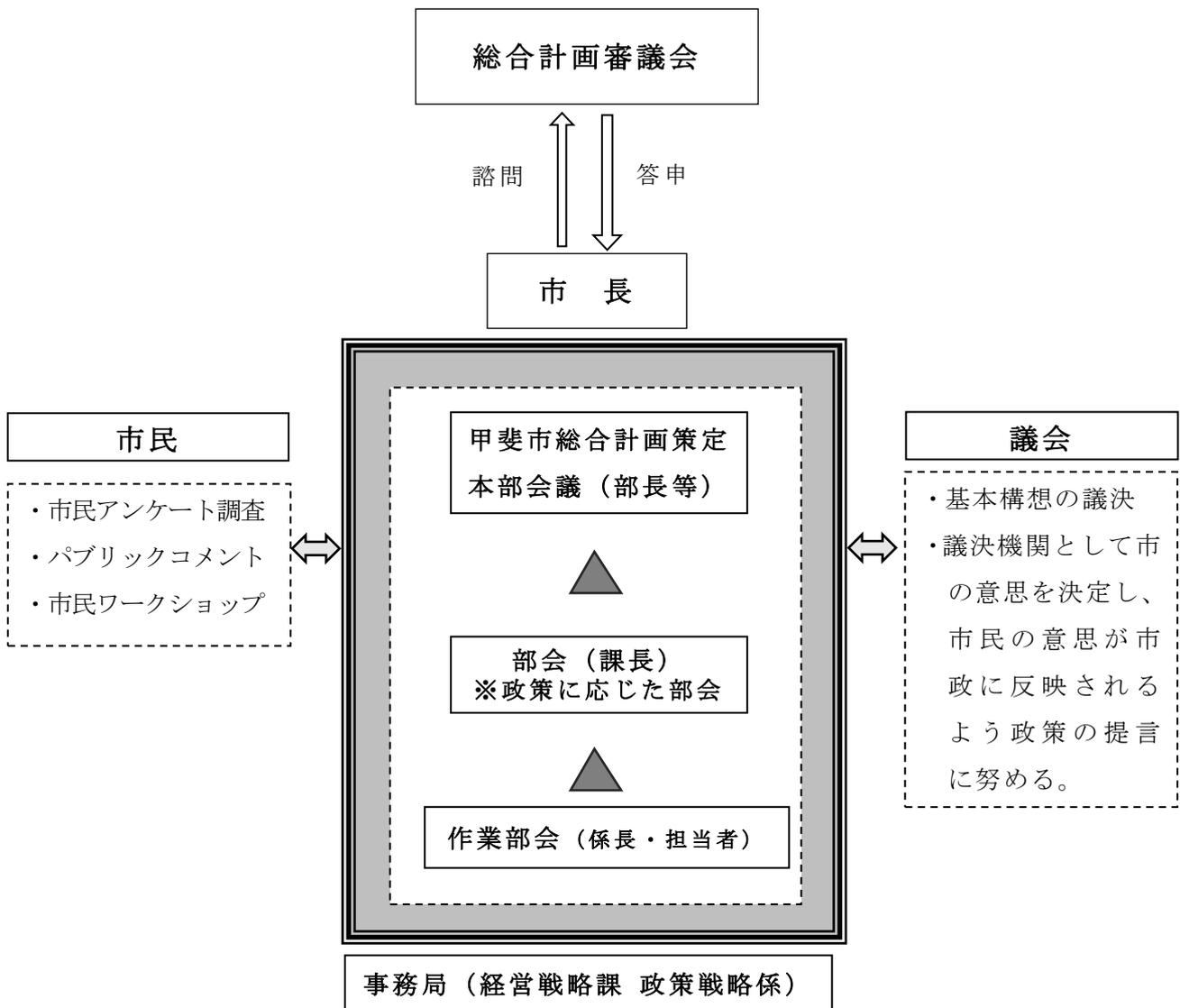
(4) 策定体制について

①甲斐市総合計画審議会

総合計画及びその実施に関して必要な事項について調査審議し、地域住民代表、関係団体の役職員、識見を有する者、一般市民（公募による）により組織

②庁内体制

次期総合計画策定に向けた取組みについては、甲斐市総合計画策定本部設置要綱に基づき、下記の推進体制を整えることとし、次期総合戦略の策定においても同様の体制とする。



(5) 今後のスケジュール

日 程	内 容
令和6年6月	基本構想（案）策定 第2回審議会（基本構想 諮問） 基本構想パブリックコメント募集（6月下旬～7月中旬）
7月	第3回審議会（基本構想 答申） 市民ワークショップ実施（7月下旬～8月中旬）
8月	8月定例会への上程（基本構想） 基本計画（案）策定（～11月）
12月	基本計画パブリックコメント募集（12月下旬～1月中旬）
令和7年3月	第3次甲斐市総合計画及び次期総合戦略の策定

※8月以降、月1回程度の審議会開催予定